

第16回ふくおかエコ農産物認証委員会（書面開催） 議事録

1 日時・場所：書面にて開催

2 審査者：認証委員7名

高木委員長、木下副委員長、甲斐委員、野間口委員、益永委員、富田委員、
草場委員

3 内容

○ 議題

（1）令和4年度1月申請の認証について

- ・新規申請38件、更新申請163件及び年度計画提出272件について審査の結果、
全て認証可。

○ 報告事項

主な意見のみ抜粋

（1）環境保全型農業の取組状況について

（意見）

- ・国が示した「みどりの食料システム戦略」や「農（耕）畜連携」の取組み、肥料コスト低減への取組みなど「堆肥」が益々重要な役割を果たすと考えられるので、
課題を再整理して利用の拡大する方策を検討する必要があると感じられる。
- ・実施面積が減少している項目があるのが気になる。
- ・新型コロナウイルス感染症による影響があるのか年度計画提出率、面積及び件数
が停滞気味であると判断する。
- ・生物多様性調査報告は有意義である。

（2）ふくおかエコ農産物販売拡大協議会の活動について

（意見）

- ・販売機会の増加を期待する。
- ・多くの直売所でエコ農産物コーナーが設置されると良いのではと思う。
- ・農家の皆様にはとてもありがたいと思う。
- ・コロナ禍の大変な状況ではあるが、今後も活動を継続することが大事だと思う。
- ・コロナの状況を注視しながらの活動継続をお願いする。

（3）その他

（意見）

- ・県がワンヘルスの取組等検討されている中で、慣行栽培の肥料・農薬の使用量を
改めて実態調査を実施して明確にしておく必要があると感じる。
- ・コロナが明確に終息の方向へ向かうと新規件数、更新率が回復するのではと期待
する。